



東丘小だより

校長 河田 法士

令和6年(2024年) 1月31日発行 第12号

学 年	1	2	3	4	5	6	計
児童数(1/9現在)	100	101	110	117	91	106	625

天変地異への備え

元旦の能登半島地震からちょうど1か月が経ち、時間の経過とともに、被害の状況もどんどんわかってきています。道路が寸断され、救援物資を届けるのも難しく、加えて寒さが一段と厳しくなり雪が舞っているというニュースを見ると、1995年の阪神淡路大震災、2011年の東日本大震災を思い出します。そんな中、1月17日の5時46分に阪神大震災でお亡くなりになった方々への追悼が行われたというニュースもあったかと思います。1995年以降、震度7を計測した地震は阪神大震災を含めて7つ。※どの地震も多大な被害を出しました。その中で、2つの地震の被害状況をここで紹介します。

	死者数	行方不明者	負傷者	住家全壊
阪神淡路	6434名	3名	43792名	約150000
東日本	19765名	2553名	6242名	約122000
能登半島	236名	0名	1285名	108

(※能登半島は1/26現在)

被害の大きい・小さいは数字上で見えます。でも、もしその中の1が自分の家族や友人、また自分につながる人だったとしたら、その“1”の重みは計り知れないこと、地震・火災の避難訓練の際には必ずそう伝えるようにしています。

大阪は、2018年大阪北部地震(豊中:震度5強)を経験しました。4年生はついこの間の12月に防災の出前授業で、災害時に活用できるトイレや三角巾を使った応急処置の方法を学びましたが、その学習は今回の地震とつながったでしょうか。

大阪・豊中・新千里東町ではない、今はまだどこか遠くの出来事であり、天変地異は起こらないにこしたことはないですが、有事の際には学んだことや訓練の成果が活かせるように知識や意識をしっかりとって、少しでも『自分事』に寄せて考えてほしいと思います。

※ちょっと豆知識

気象庁が1948年の福井地震を受けて、地震による被害を震度VI(6)(当時)では適切に表現できないのではないかと、ということから1949年に震度7の震度階級を設定しました。それ以来の観測史上46年ぶりに阪神大震災で記録されたもので、1996年には0~7までの8階級から強弱を加えた10階級となりました。

誉(ほまれ)

現在、東丘小学校の前では、新しいマンションの建設工事が行われています。以前は近隣センターで、『青葉』というスーパーもあったことが今はもう懐かしい感じです。

その通学路には工事の白い壁の囲いがあります。冬になり、朝にはその白い壁に結露ができていたのですが、曇りガラスを指でなぞると絵や文字が書けることを発見したのでしょうか?ある朝、たくさんの壁画がありました。登校する子どもたちが気付いて教えてくれたので、見に行くと確かにいろいろありましたが、気温が上がってくると消えるのでそこまで重きにとらえるのか迷いました。

しかし、最初は曇りガラスに指で描くと同じ、面白半分で白壁に描けることを発見した人から始まったと思いますが、このまま放置すればいずれは人の名前を書いたり、さらには悪口などにも発展する可能性を鑑みて、全校朝会で生活指導の牛山先生から話をしてもらいました。注意して終わり、は良くないので、その後何回か現場を見に行きました。すると、指で触りながら歩いたのかな?という跡と、かわいいリングがひとつ。伝えたことを大半の人が守ってくれていました。

しか〜し、いつも話をしているはずの学校の永遠のテーマでもある廊下は歩きましょう、これはなかなか〜口〜にはなりません。走るとどういことが起こる?自分がケガしても痛い、まして他の誰かにケガをさせようものなら・・・という怖い話を何度も聞いているはずにも関わらず??まあ、これはポイ捨てをしてはいけないよ!と子どもに伝えているはずの大人の社会でもポイ捨てが後を絶たないと同じなのかもしれません。では、シンガポールみたいに罰を思い切り厳しくすればいいのか、というそれも一つの防止策ですが、それではなんだか悲しい気がします。先生の言う事をきく、それでも十分合格点だと思います。しかし、東丘小の子どもたちには『先生の言う事の意味・意義を考え、その言っていることが正しいかどうか、また必要性があるかどうかを自分で判断して行動する』という、もう一段上のステージで過ごしてほしいと期待します。

ある朝の一コマより・・・

ある朝、学校の近くの交差点で、登園中の園児さんがお父さんの手を振り払っていました。『行き渋っているのかな?』と思っていると、どうやら園バスが道の向こうに来ていて、信号を待っていると間に合わないかもしれないからお父さんが手を引いて急ごうとしたところ、『だめ!赤信号でしょ!!』と子どもが必死に止めているという場面でした。

朝の慌ただしい時間、仕事など大人の都合もあると思いますが、信号を無視してでもバスに間に合うのが良いのか?たとえ間に合わなくても青信号まで待って、次の手を考えるのか??

時には、その場をどうしても凌がなければならない局面もありますが(これまたオトナの都合ですが(-_-);)、子どもたちの教育・指導する立場であり、また子をもつ親としても少し考えさせられるような一コマでした。



2月の行事予定



1	木		
2	金	入学説明会(9:30~:体育館)	SSW10-17
3	土		
4	日		
5	月	持久走週間(2・4・6年) 算数タイム	なかよしタイム週間
6	火	アイマスク体験(3年)	
7	水	研究授業(5限1年3組)※他学級は13:20下校	
8	木	4時間授業(1年3組)	
9	金	社会見学(6年) 40分5時間授業(13:40下校)	
10	土		
11	日	建国記念日	
12	月	振替休日	
13	火		A 週
14	水	クラブ⑥ クラブ見学(3年) なかよしランド(9:30~:体育館他)	
15	木	東丘タイム なかよしランド(9:30~:体育館他) サウンドスクール(5・6年)	
16	金	合同あいさつ運動 授業参観・学級懇談(5・6限)	SSW10-17
17	土		
18	日		
19	月	算数タイム 社会見学(3年) ミニスポーツ大会(1・6年)	
20	火	ミニスポーツ大会(3・5年)	
21	水	全校朝会 委員会⑦ ミニスポーツ大会(2・4年)	SSW9-16
22	木	東丘タイム	
23	金	天皇誕生日	
24	土		
25	日		
26	月	算数タイム	
27	火		
28	水	6年生を送る会	
29	木	東丘タイム	

今年は4年に1回の“うるう年”です。

子どもたちにどれだけの認知度があるかはかってみてください。



【3月の主な予定】

5(火)・7(木)・8(金)短縮授業 13:20下校 ※成績作業のため
15日(金)給食終了 卒業式前日準備(5年)※その他の学年13:20下校
18日(月)卒業式 19日(火)21日(木)短縮授業 22日(金)修了式